

関係各位

2016年3月30日

東京大学医学部附属病院 検査部

検体検査自動化システム次期更新に向けた基本構想説明会
開催のご案内

東京大学医学部附属病院 検査部（部長 矢富裕）検体検査部門では、検体検査自動搬送システムを1993年に導入して以来、迅速な検査結果報告、効率的な検査室運用に努めて参りました。2013年に更新した第4世代の自動化システムでは、採血待ち時間ならびに検査所要時間(TAT)の短縮という成果をあげております。

この度、さらなる臨床サービスの向上を目指した、検体検査自動化システム次期更新のための基本構想説明会を下記要領にて開催いたします。ご多用の折とは存じますが、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

- 日時：2016年4月26日（火）17:45～
- 場所：~~中央棟南1階 検査部医局~~ 多数のご参加申し込みにより中央診療棟2・7階大会議室に変更になりました。
- 内容：次期検体検査自動化システムにおける基本構想とその概要を説明します。後日、それらをもとに、具体的なお提案をお願い致します。

なお、ご参加におかれましては、事前に管理課 経理チーム契約担当までご連絡下さいますようお願い申し上げます（連絡先：KeiyakuAll@adm.h.u-tokyo.ac.jp）。会場の都合上、参加者多数の場合は、日時や場所の変更、あるいは1社からの参加者数の制限などをお願いすることがありますので、ご了承下さい。

以上

※本件に関するお問合せ先

検査部 影山